

貯めんば損たい！ ながよミツクンポイント



事業PRキャラクター ポイントミツクン

長与町

平成30年11月3日

長与町の概要

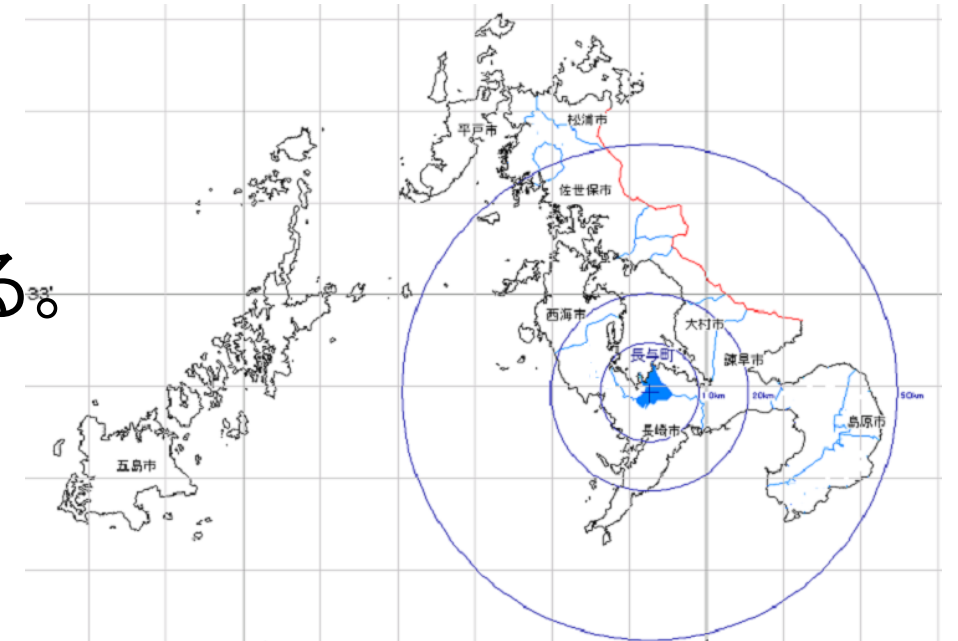


長与町イメージキャラクター
「ナガヨ ミックン」

- 人口 41,922人(平成30年10月時点)
- 高齢化率 25.3%(平成30年10月時点 ※全国 28.1%)
- 平均寿命(平成27年度) 男性 81.91歳(県2位) 女性 88.29歳(県1位)
- 平均自立期間(平成27年度) 男性 80.35歳(県3位) 女性 84.49歳(県4位)

• その他の特徴

長崎市等近隣地域のベッドタウンであり、
昼間人口が人口に対して1万人程度減少する。



ながよミツクンポイントとは

〔目的〕

今まで健康に関心のなかった**健康無関心層**に働きかけることで
「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」を目指す！

〔主な概要〕

事業期間・・・平成30年度～平成32年度（3か年計画）

参加資格・・・長与町内在住の20歳以上の方

募集人数・・・平成30年度800名、平成31年度700名
平成32年度500名（合計2000名）

参加者1人当たりのインセンティブの額・・・年間最大5,000円相当

交換商品・・・ながよ共通商品券、町子育て事業への寄附、
健康づくり助成券、ミツクングッズ

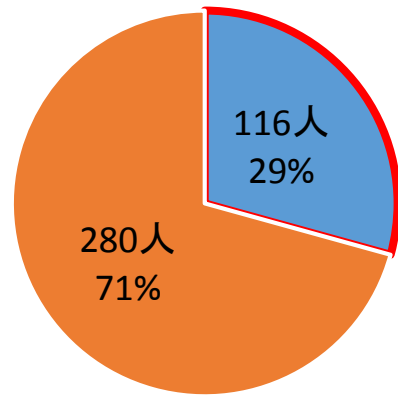
本事業の仕組み



実施状況

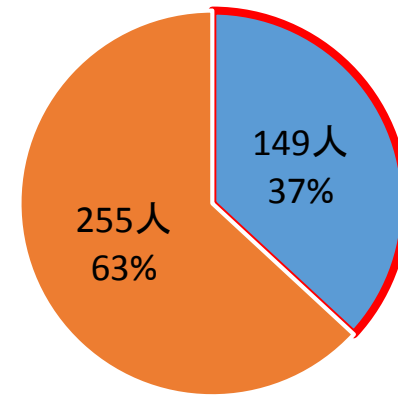
参加者の内訳(全800名)

60歳以下(396名)



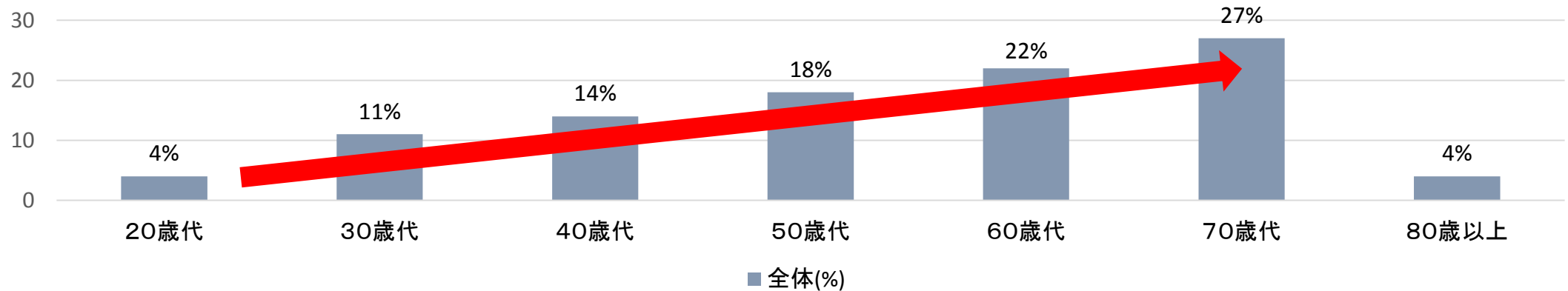
■ 男性 ■ 女性

61歳以上(404名)



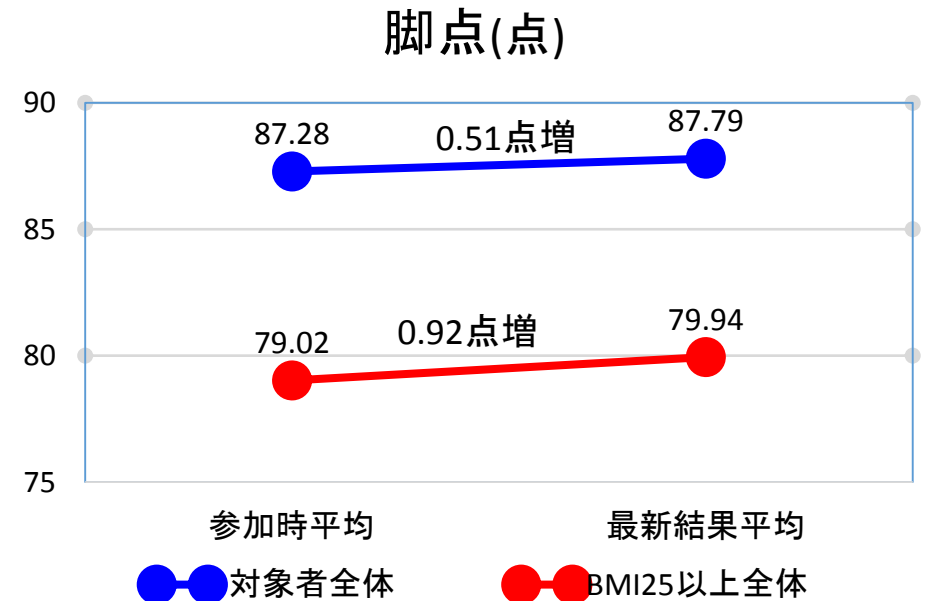
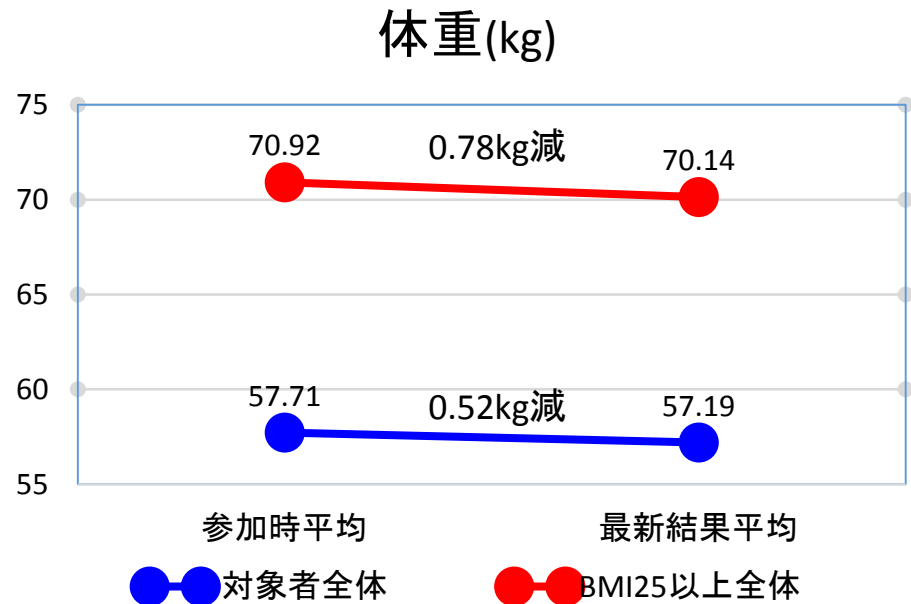
■ 男性 ■ 女性

参加者の年齢別割合



参加者体組成の推移(9月末時点)

対象者・・・9月末までに2回以上体組成測定をおこなった方(496名)
うち、BMI25以上の方は98名。



脚点とは・・・体重に占める下半身の筋肉の割合を20代程度の割合と比較し、点数化したもの。高いほど歩くために必要な筋肉を備えていると考えることができる。

官民・官学の連携

官民の連携

- ・西そのぎ商工会との連携により、ながよ共通商品券をポイント交換商品化
- ・体組成測定会の一部を中央商店街に位置する十八銀行長与支店内で実施
(毎月第3水曜日)
- ・ポイント付与対象となるウォーキングイベントをイオンタウン長与との共催で実施(11月)

官学の連携

- ・ポイント付与対象となるイベントとして、県立大学講師による運動教室を開催
(7月、12月)
- ・ウォーキング習慣普及のためのウォーキングマップ作成WGにおいて、
県立大学学生(1名)が委員として参加

今後の事業課題及び展望

◆事業を実施しての課題

- ・今後の新規参加者の確保(特に勤労層)
- ・参加しやすさの向上(忙しい人でも手軽に参加できる)
- ・事業予算の確保(参加が増える分だけインセンティブ額も増える)

◆課題解決のための対策

・官民学の連携強化

- ・民間団体と協力し、団体従業員等に参加を促す
- ・行政事業卒業→民間事業への参加という仕組みづくり

・事業の広域化

- ・近隣市町で働く方々にも周知が届く
- ・健康アプリ、ポイントシステムのコスト削減



長与町は平成31年1月1日に
町制施行50周年を迎えます。
今後、町を挙げて健康のまちづくりに
取り組んでまいります。

ご清聴ありがとうございました。

